

授業では『作文と解釈の16章』を1章2時間で進めていきます。

①時間目 Warm-upとA作文

②時間目 B解釈

と進める予定です。特に、A作文とB解釈については、授業中に予習なしで解くことはかなり大変だと思います。

大切なことは、授業で解説を聞く前に自分の解答案を作っておくことです。授業中には多くの解答時間を与えることができないため、ぜひ、この期間に自分の解答作成を進めておいてください。

年度途中から共通テスト対策を組み入れますが、『作文と解釈の16章』は二次試験対策として最後までやりきる予定です。

併せて、Stage 1を前期中間、Stage 2を前期期末、Stage 3を後期中間のテスト範囲とする予定です。

そのために、次のように学習するスタイルを定着させてください。

- 1 週に2時間は英語表現Ⅱをすすめる。
- 2 解答後、正答例を参照し訂正・別解を確認し自己添削する。
- 3 未知語は確実に習得する必要があるため、単語帳で確認し覚え込む。
- 4 次章に進む前に前章を復習し、和訳英訳を音読で確認する。

尚、『英語の構文150』に対応したテキストですので、必ず該当Lessonを確認し復習しておくことが肝要です。一つのものをやりきるということがいろいろなものに出すよりも自信につながりますので、構文習得の手段としてやりとげましょう。

以上